

令和5年第8回定例会議

# 教育委員会会議録

令和5年10月23日

羽島郡二町教育委員会

## 令和5年第8回羽島郡二町教育委員会定例会会議録

※当議事録では、個人情報に関する記述の省略・不適切な表記の訂正などを行っている部分があります。

○日 時 令和5年10月23日（月曜日）午前10時00分から午前11時55分まで

○場 所 笠松町役場 第2会議室

○会期の決定について

<日程第1> 前回の会議録の承認について

<日程第2> 教育長の報告

○報 告

<日程第3> 承認第10号 笠松町歴史未来館運営協議会委員の委嘱について

○議 題

<日程第4> 議案第28号 令和4年度羽島郡二町教育委員会特別会計歳入歳出決算について

<日程第5> 議案第29号 令和5年度羽島郡二町教育委員会 教育指針「方針と重点」について

○協議題

- <日程第6>
- (1) 令和5年度前期ボランティア表彰について
  - (2) ぎふ清流郡市対抗駅伝について
  - (3) 第65回羽島郡駅伝競走大会について
  - (4) 第75回羽島郡PTAセッション2023について
  - (5) 第52回羽島郡二町教育委員会表彰式の開催について
  - (6) 岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会について
  - (7) その他

- ・次回（第9回）教育委員会定例会について  
【日 時】11月28日（火）13時30分  
【場 所】岐南町役場 2階 会議室2-1
- ・次々回（第10回）教育委員会定例会について  
【日 時】12月 日（ ） 時 分  
【場 所】岐南町役場

○出席者

教育長	野原弘康
教育委員（教育長職務代理者）	久納万里子
教育委員	岩井弘榮
教育委員	西雅代
教育委員	羽田野正史

○説明のために出席した者

総務課長	坂井政俊
学校教育課長	宮川浩司
社会教育課長	藤枝豊和

1 本日の書記

総務課長	坂井政俊
------	------

---

教育長	(午前10時00分 開会)
教育長	<開会> 只今より、令和5年第8回羽島郡二町教育委員会定例会を始めさせていただきます。
教育長	<会期の決定について> 初めに会期の決定についてお諮りします。議事日程により、会期については、本日1日とすることとしてよろしいでしょうか。
教育長	<b>【異議なし】</b> ありがとうございます。異議なしと認め、会期は1日とさせていただきます。
教育長	<日程第1> では、日程第1「前回の会議録」について、総務課長より報告をさせていただきます。
総務課長	前回の会議録の承認についてご報告いたします。資料2頁をご覧ください。 令和5年第7回羽島郡二町教育委員会定例会議は、令和5年9月25日（月）

<p>総務課長</p>	<p>午前10時45分から 岐南町立西小学校 北舎2階 会議室で開催されました。</p> <p>その会議の概要をご報告します。</p> <p>議題としまして、</p> <p>議案第19号 笠松町体育施設条例施行規則の一部を改正する規則について から 議案第25号 笠松町の樹木の保存に関する要綱の一部を改正する要綱について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総務課長が令和5年3月16日に笠松町議会において関係条例の改正が議決されており、その中で二町教育委員会に關係する規則の改正を行う旨を説明した後、原案どおり承認された。</li> </ul> <p>議案第26号 令和5年度羽島郡二町教育委員会 教育方針「方針と重点」（前期中間評価）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育課長と社会教育課長が基本目標に対する前期分中間評価の分析結果を説明し承認された。</li> </ul> <p>議案第27号 令和6年使用小・中学校用教科用図書 of 岐阜地区採択について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育課長が前回採択されたものを岐阜地区の採択委員会に報告、岐阜市を除くすべての市町村で同じものを同様に採択されたことを報告した。</li> </ul> <p>協 議 題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和5年度第52回羽島郡二町教育委員会被表彰者について <ul style="list-style-type: none"> <li>・総務課長が今年度の候補者は7名であることを伝え、その概要を説明した。</li> </ul> </li> <li>(2) 小学校教育功労者表彰について <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育課長が今年度は教育制度75周年記念の年であり、25年に1度の開催であることを伝え、該当者の「高木敏彦先生」が選ばれたことを説明した。</li> </ul> </li> <li>(3) 羽島郡人権教育研修会について <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育課長が今年度の参加人数が225名であったことを伝え、このような大規模で開催することは4年ぶりで、教育委員の方の参加に対してお礼を述べた。</li> </ul> </li> </ol>
-------------	--

- (4) 夏休みこども教室（岐南町）・夏の親子教室（笠松町）について
- ・両町合わせて、458名の参加者があり、昨年比1.5倍であったことを報告した。
- (5) 郡地域学校協働活動研修会について
- ・社会教育課長が参加者の感想を紹介し、地域の繋がりを強めるということで、自分たちで当事者意識をもってやっっていこうという意識を高めて、これからにつなげていこうと張り切っていることを説明した。
- (6) キッズウィークの運用について
- ・公民館を中心に計画している事業であることを紹介し、今後の予定などを説明した。
- (7) 次回（第8回）教育委員会定例会の開催について
- ・10月23日（月）10時00分から、笠松町役場 第2会議室で開催することを決定した。
- (8) 令和5年第1回羽島郡二町教育委員会運営協議会について
- ・10月23日（月）13時30分から、笠松町役場 特別会議室で開催することを決定した。
- (9) 「教育委員徒然日記」の依頼について
- ・県内の教育委員の方が輪番で掲載していることを説明、今回は久納委員にお願いすることで了承をいただいた。
- (10) 次々回（第9回）教育委員会定例会 および 教育委員会表彰式の日程について
- ・11月28日（火）13時30分からの開催を決定し、詳細については後日案内することを確認した。

以上が、令和5年第7回教育委員会定例会議の報告でございます。

教育長

では、只今の報告につきまして、何かご意見等よろしいでしょうか？

教育長	<p>【異議なし】</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>【前回の会議録については承認】</p> <p>&lt;日程第2&gt;教育長の報告</p>
教育長	<p>では続いて私の報告になります。よろしくお願いいたします。</p> <p>まず、インフルエンザの報告をさせていただきます。下羽栗小学校の4年生に学年閉鎖の措置をとらせていただきます。それから5年生の1組、松枝小学校の2年生ということで、流行ってきております。こういった時に、コロナで学んだ教訓をどう生かせるかが鍵であると思います。</p> <p>では1番目、各町におけるイベントについて、10月1日には岐南町の町民運動会が行われました。笠松町は午前中の雨で中止となりました。</p> <p>この様子を見ていて、準備は大変ではあるけれど、お互いに声をかけながらコミュニケーションをはかることの大切さを改めて感じました。</p> <p>昨日のリバーサイドカーニバルでは、中学生がそれぞれのステージであるとか、ボランティアで参加することにより、地域の方々と触れ合うことで、様々な関わりをもてるということを感じました。</p> <p>他にも「みんなの音楽会」を参観しました。今年から笠松町中央交流センターに名称変更した笠松中央公民館に、非常に多くの方がお集まりいただきました。この中では岐阜工業高等学校の吹奏楽部、笠松中学校の吹奏楽部、下羽栗小学校のリコーダーの演奏がありましたが、それぞれの学校の強みをどんどん外に出してほしいとお願いをしました。</p> <p>ここで思ったことは、中心となる人は、それを一生懸命やっけていってほしいのですが、他のイベントへ参加することはめったにない。どういう人達がどんな活動しているかとか、幅広い見方ができるとよいと思うと共に、そうした視点を大人ももつべきだろうと感じました。</p> <p>また立志塾ありがとうございました。実際これから子供たちが、活動して、いろいろなハードルにぶつかっていくだろうと思いますが、それを12月21日に発表して欲しいと思っています。</p> <p>あとキッズウィークの集計では、昨年に比べて親子の触れ合いが若干増えている</p>

<p>教育長</p>	<p>ように感じました。ただ、大きな課題があるとすれば、保護者が仕事を休めない点で、子供に対してどういう手だてを打っていくかということが大きな課題であると考えております。</p> <p>続いて2番目です。</p> <p>後期のスタートは、学校全体が落ち着きのあるスタートでした。キッズウィークに対する感想を読ませてもらった中で、秋休みがこれだけあったということで、非常に落ち着いた表情で登校しているという内容も多くありました。</p> <p>もう一つは、宮川課長が前任校のことを言いましたが、前期と後期の式の間が4日くらいしかなく、節づくりには非常に短かった。その点において、キッズウィークは意味のあるものであったということです。今後課題をどう克服していくか、個に目を向けたときに、一人一人がこれをやったという実感がもてるようにしていきたいと思っています。</p> <p>学校訪問が始まります。この10月・11月で、松枝小学校を除いてすべての学校を訪問します。運動会が西小学校と北小学校で行われ、文化的行事としては、東小学校・笠松中学校の講演会、そして笠松小学校で学びフェスタがあったり、今年の研究発表会が笠松中学校で11月1日、笠松小学校でも12月1日予定されております。</p> <p>そんな中で、自分がその学校を訪問し、何を伝えるべきなのかということを考えています。一番思うのは、その学校の存在意義というか、その辺りをもっと色濃く先生方も意識してもらいたい必要があると思っています。当然、集団で学ぶということに様々な多様な見方・考え方があって、自分だけでは気づかないものに気づくことができるというのがあります。一つのきっかけになるようなものがあつたりとか様々な自分を成長させてくれるものがあると思うので、その辺のところを先生方の実感としてもってもらえれば良いと考えております。</p> <p>不登校の問題にしても、国の施策として今の状況を少しでも良くしていくかというところばかりに目がいきがちです。もっと根本の、子供が生まれてから、育っていく過程の中での体制を確立することが大切であると思っています。</p> <p>お子さんにそうした傾向がある。それは保護者が子供を追い詰めているわけではなくて、親も子育てで子供がこうしなきゃいけないからという意識で、自分にプレッシャーをかけている。その姿・意識が、見ている子供にも自然に伝わって、学校生活ではこうしなければいけないけど、僕はできない、そして追い込んでしまって不登校になるという、パターンがあるようです。解決に向けては、保護者支援も含め、地域と連携しながら進めていく必要があると思っています。</p>
------------	--

<p>教育長</p>	<p>3番目、立志塾についてです。</p> <p>12月21日の午後から実践発表をしてもらいます。両町長には来ていただこうと思っています。六角氏の話の中で、それぞれ子供たちがリーダーとしての在り方を学んでほしいという話がありました。</p> <p>高山研修の振り返りとして</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の住んでいる地域を知ること、よさを知ること、学校を話せること</li> <li>・課題を解決することも大切だが、まずはよいところを見つけること</li> <li>・差別はしないが、区別はする。周りを見ること、相手を理解し、考えを取り入れる</li> <li>・好きなこと、得意なことをするときは、リーダーでなく、サポート役として支えること</li> <li>・文書は芸術でなければならないこと</li> </ul> <p>六角氏が話されたいくつかの大事なポイントを、塾生自身の中で、「自分はこれを」と自己選択し、目標化（意識化）を図った。</p> <p>このことをどう具体化するか。そして具体的にどう動き、その意味や値打ちを実感としてつかみ取るか、教育委員会としても、今後のサポートの在り方について見直しをもつとともに、模索していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末（teams）を利用し、必要に応じて相談やサポートがいつでもできる体制を整備し、実施する。</li> <li>・学校の先生にも情報提供し、教育委員会と学校とが連携を図り、塾生一人一人が気付き、発見、学んだことを、具体的な行動にしていく。</li> </ul>
<p>教育長</p>	<p>4番目、全国学力学習状況調査について （資料に沿って要点の説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒が自身の学習状況を見つめ、今後に生かす。</li> <li>○各学校の分析が必要…学校毎に整理したデータを配付</li> <li>・問題の正答率や無回答率からの指導内容や指導方法の分析、家庭学習への固定概念</li> <li>・学級毎や個の分析を通した児童生徒と教員の認識のズレの把握</li> </ul>
<p>教育長</p>	<p>以上でございます。何かございましたらお願いします。</p>
<p>岩井委員</p>	<p>学生のボランティア状況については、</p>



教育長	昨日のリバーサイドには男子学生がいました。防災訓練や自治会単位の行事について、中学生に引っ張ってもらえるとよいと感じました。
岩井委員	クリーンアップ作戦では、大人も含めてボランティアの数が少なかった。
教育長	今思うことは、防災訓練などへの参加も働きかけていきたいと考えています。
学校教育課長	自分が指導した時には、町の方から連絡いただいて、それぞれの地区で誰が出るかということを確認して、配置していました。教育文化課から連絡がありました。オレンジのTシャツを配っての参加で、笠松町の特徴的な活動でした。
岩井委員	11月にレクリエーションフェスティバルを行うと、笠松中学校のボランティアが結構集まります。
社会教育課長	人手が必要で、中学生がいないと困るとか、いて欲しいというときは、積極的にお願いする傾向にあります。いなくてもそれほど困らないものについては、そこまで積極的ではないかもしれませんが、一緒に活動することに意義があると考えます。
久納委員	<p>先ほど教育長も言われましたが、笠松町の行事は、それぞれが頑張っているように感じますが、単発であるように思います。昨日のリバーサルカーニバルも人出はそこそこありましたが、私が以前リバーサイドで出店したときは、児童生徒がよく通ってくれました。町内からのお客さんが多く、町外からのお客はほとんどありませんでした。ボランティアについても、昔に比べれば、多くないと感じました。</p> <p>立志塾に関しては、いろいろありがとうございました。ご苦労さまでした。私たちはともかく、子供たち同士はどうなのかなと思ったときに、同じ立志塾に参加した塾生として、塾生同士が交流する場・交流する時間があると、二町で行っている意味がもう少し深まるのではないかと思います。</p>
岩井委員	立志塾について言えば、昔の合宿形式というのをもう一度考えてもよいのではないかと思います。
久納委員	昔と一緒にということは求めないけども、飛騨地区まで行くのであれば、せめて1泊することも考えてもよいのではと思います。

西委員	<p>ボランティアについてですが、最近野中でお祭りがあり、うちの娘もやりたかったのだけれど、中三で塾があつたりしてできなかったことがありました。そのとき、メインになるのが中二になるのかなと思いましたが、呼びかけの仕方も重要であると感じました。</p> <p>立志塾について言えば、バスが一緒（一台）になったので、多少交流があつたとは思いますが、交流する時も混ぜて交流すると、また何か違う意見が出てくるのではないかと思います。</p>
羽田野委員	<p>町民運動会について、4年ぶりに行ったので、自治会の方が大変だったと聞いております。自治会には、行政が何でも押し付けてくるという反発もあります。あまりよい方向へ行っていないのではないかと感じています。そういったマイナスのことを言ってみえる方もいますが、子供たちが本当に頑張ってやってくれたので、こういった行事も大事であると思います。自分の町内もそうなのですが、若い世代の子が参加してほしいと思います。秋祭りをやっても年寄りばかりです。若い人は、それに参加した子供たちの親が来ているくらいで、違う活動についても、そういった傾向にあります。</p> <p>今は女性の方が多くなってきていると思うのですが、男とか女とかいつている時代ではないと思いますので、そういうところに父親も参加できるような組織を作ってくれたのはよいと思います。</p> <p>あと、もう一つ防災訓練の話もあるのですが、防災訓練もこの4年間の間にやらなくなっています。町内の自治会で行うように言われていますが、行政がやらなくなってしまうと、自治会も全くやらなくなってしまう。意識のずれは、行政側と自治会にあるので、それでは、中学生が全く活動しなくなってしまうおそれがあると思います。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p>
	<p>&lt;日程第3&gt;承認第10号 笠松町歴史未来館運営協議会委員の委嘱について</p>
総務課長	<p>4ページから6ページをご覧ください。長らく不在となっております 笠松町歴史未来館運営協議会委員が10月1日に決定いたしましたので報告いたします。</p> <p>深尾浩二氏でございます。よろしく願いいたします。</p>
教育長	<p>よろしかったですか。</p>

<p>総務課長</p>	<p>次に議題に移ります。日程第4 議題第28号 令和4年度羽島郡二町教育委員会特別会計歳入歳出決算について 説明をお願いします。</p>
<p>総務課長</p>	<p>日程第4 議案第28号 令和4年度羽島郡二町教育委員会特別会計決算歳入歳出決算について 説明をさせていただきます。</p> <p>(決算書 および 資料7ページから11ページについて説明)</p> <p>最後に、この決算書をご報告させていただくにあたり、本日までの、決算の手続の経過について、ご報告申し上げます。</p> <p>令和4年度の羽島郡二町教育委員会特別会計歳入歳出決算は、令和5年5月31日をもって、調整を終わり、幹事長の岐南町において監査委員による決算審査を7月27日に行っていただきました。</p> <p>結果、「予算の執行は議会の議決の趣旨に従い、適正かつ効率的に執行され、その計数も正確であることを確認した。」との意見をいただきました。</p> <p>続いて令和5年第3回岐南町議会定例会に、決算書を認定第5号議案として9月1日に提出し、9月22日に決算が認定されましたことをご報告申し上げます。</p> <p>以上、令和4年度羽島郡二町教育委員会特別会計歳入歳出決算についてのご説明を終わらせていただきます。よろしくお願いたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>何かご意見がありましたらお願いたします。</p> <p>次に、日程第5 議案第29号 令和5年度羽島郡二町教育委員会 教育指針「方針と重点（前期 中間評価）」について 説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>日程第5 議案第29号 令和5年度羽島郡二町教育委員会 教育指針「方針と重点（前期 中間評価）」について 説明させていただきます。</p> <p>(資料12ページから13ページについて説明)</p>
<p>教育長</p>	<p>ではこの中間評価に関わって、何かお気づきの点ありましたらお願いたします。</p> <p>続いて協議題に入ります。</p>
<p>社会教育課長</p>	<p>日程第6 協議題1 令和5年度前期ボランティア表彰についてご説明します。</p> <p>14ページをご覧ください。</p>

	<p>前期のボランティア表彰者は、小学校411名、中学校99名、計510名でした。前年度比に示した数字は、前年度同時期と比較した人数の増減になります。例えば東小学校の81というのは、昨年度前期よりも81名増えたということになります。各学校で賞状とクリアファイルを授与していただきました。</p> <p>中学生は前期中の達成者が減っていますが、先日のキッズウイーク中にも、健康ウォークや公民館行事で中学生が地域で活躍する姿を多く見かけています。</p> <p>例年、後期に表彰が増える傾向がありますので、ボランティアについて価値づけをしながら、また中学生が地域に貢献できるように、小学生も身近なボランティアをしていけるように方向づけていきたいと思えます。</p>
<p>社会教育課長</p>	<p>協議題2 んご清流郡市対抗駅伝についてご報告します。</p> <p>15ページをご覧ください。</p> <p>羽島郡は28チーム中、総合22位でした。前年度は21位です。小学生・中学生は大変健闘しております。小学生で出場した西小学校の山田真夕さんは、区間6位でした。中盤ぐらいまでは、郡の部で一位を走っていましたが、最終的には例年と同じような結果になりました。しかし小学生・中学生にはとても良い経験になっていますし、また、大人の人たちが練習・当日を通したアドバイスをしたり、積極的に関わるといった繋がりもあり、羽島郡として地域ぐるみで取り組む活動になっております。</p>
<p>社会教育課長</p>	<p>続きまして、協議題3 第65回羽島郡駅伝競走大会についてご説明します。</p> <p>16ページをご覧ください。</p> <p>12月10日、日曜日の開催に向けて、羽島郡スポーツ協会主催で準備を進めております。こちらは、カラフルタウン岐阜店にも協賛いただいております。また、加藤組、光製作所、笠松競馬場には、中継所や参加者の駐車場やトイレ等を無償で貸していただくなど、地域の協力も得ながら、この大会を毎年行っております。今年で第65回目の伝統のある大会で、この数年は中止したり、羽島郡外の募集を受け付けられない等、縮小したりしながらやっておりましたが、今年度は以前のように盛大に開催するよう準備しております。</p>
<p>社会教育課長</p>	<p>続きまして、協議題4 第75回羽島郡PTAセッション2023について、18ページをご覧ください。</p> <p>こちらは「親子で笑って笑って、そして学ぼう」をスローガンに、11月26日に笠松中央交流センターで開催します。昨年度はオンラインでの開催でしたが、今年度</p>

	<p>は、久しぶりに参集型です。講師は林家卯三郎さんという落語家で、笠松小学校、笠松中学校の出身です。一旦、獣医師として働いていたのですが、落語家になる夢を捨て切れず、獣医師を辞めて落語家になったという方です。</p> <p>入場無料となっておりますので、教育委員さんも参加を希望される場合は、ご連絡いただけるようお願いいたします。</p>
社会教育課長	<p>キッズウィークについては、アンケートを現在集計をしておりますので、来月の定例会議で報告いたします。以上です。</p>
教育長	<p>では協議題の1から4までございますが、よろしかったですか。</p> <p>それでは、5から7までの説明をお願いします。</p>
総務課長	<p>協議題5 第52回羽島郡二町教育委員会表彰式の開催についてです。</p> <p>資料ナンバー19ページから20ページをご覧ください。</p> <p>前回の会議で承認していただきました7名の教育功労者の方につきまして、11月28日に表彰式を行う予定をしております。記念品につきましては、昨年と同様、卓上時計を準備いたしました。定例会を行った後、午後3時から学習室で行いますので、ご出席のほどよろしくお願いいたします。</p>
総務課長	<p>続きまして協議題6 岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会についてです。</p> <p>資料の21ページ、22ページをご覧ください。</p> <p>会場でございますが、経路検索をパソコン等でいたしましたところ、会場までは1時間弱で到着できるのではないかと考えております。受け付けが9時半開始という日程となっておりますが、朝は混雑して渋滞する可能性も考えておりますので、余裕をもって到着できるように出発したいと考えております。</p>
総務課長	<p>最後に次回と次々回の定例会についてです。</p> <p>それでは資料の23ページ24ページをご覧ください。</p> <p>次回、第9回の教育委員会定例会の開催については、先ほどもご説明させていただきましたが、第52回羽島郡二町教育委員会表彰式とともに行う予定でございますので、11月28日火曜日の午後1時30分から、岐南町役場 2階の会議室2-1で開催をさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>また、12月開催予定の第10回の定例会についても、今回ご都合を伺った方がいいのではないかと思いますので、スケジュールを載せさせていただきました。</p>

<p>総務課長</p> <p>教育長</p>	<p>資料の23ページ24ページをご覧ください。</p> <p>年末の忙しい時期ではございますが、皆様のご都合を伺い、仮の日付を決めさせていただけないかと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>(各委員確認)</p> <p>それでは、12月22日(金)10時30分からを予定(仮)させていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>以上で、すべての議題は終わりました。それでは、第8回教育委員会定例会を閉じさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>(午前11時55分 閉会)</p>
------------------------	--